

参与	湯本 勝美	(倉科)
参与	北村啓一郎	(土口)
参与	小林 定良	(戸倉)
参与	池田 幹雄	(寂蒔)
参与	小根澤英児	(市建設部長)
幹事	小林 千春	(市建設課長)
理事	望月 保	(森)
理事	半田 仁志	(雨宮)
理事	山崎 俊男	(土口)
理事	島田 徳一	(生萱)
理事	小林 千尋	(戸倉)
理事	吉池 定秋	(戸倉)
理事	中村 泰博	(内川)

理事	富沢 論	(寂蒔)
理事	笠井 定光	(森)
理事	久保 勝義	(森)
理事	中村 良幸	(倉科)
理事	若林 俊昭	(雨宮)
理事	北村 俊治	(土口)
理事	宮森 文雄	(戸倉)
理事	君島 一字	(戸倉)
理事	宮坂 洋道	(寂蒔)
理事	中村 大三	(内川)
監事	中村 昇	(倉科)
監事	高野 敬道	(生萱)
監事	柳町 幸孝	(戸倉)

### 『平成28年度期成同盟会の活動経過』

- 平成28年5月25日・・・平成28年度の総会が開催され、平成27年度の事業報告・収支決算承認ならびに平成28年度の実業計画・収支予算の上げと役員改選がなされ、何れも原案通り承認されました。また、会長が市長に引き継がれました。
- 平成28年7月12日・・・長野県建設部長、同関係課長、千曲建設事務所長に、荒井・小川両顧問と林常任相談役の帯同を得て、期成同盟会の正副会長ならびに参与が整備促進のため、陳情しました。



<平成28年度総会 市長が会長に就任>



<長野県への陳情>

県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会 事務局

〒387-8511 千曲市大字杭瀬下 84 番地 千曲市役所建設課内

TEL : 026-273-1111 FAX : 026-273-1517

\*\*\*\*\* 県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会 \*\*\*\*\*

- ◆顧問 (順不同) : 地元選出県議会議員 / 千曲市議会議員
- ◆相談役 : 関係区在住市議会議員 ◆参与 : 学識経験者・関係区元区長
- ◆役員構成 : 関係区元区長・区長・代理区長

# 県道 森篠ノ井線 延伸整備促進通信

発行 県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会  
〒387-8511 千曲市大字杭瀬下 84 番地 千曲市役所建設課内

## 『県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会の会長就任に当たって』

県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会 会長 岡田 昭雄



日頃は、当期成同盟会にご理解とご協力を頂き厚くお礼を申し上げます。

当期成同盟会は、平成21年4月26日の設立総会にて、森地区をはじめ倉科、雨宮地区の千曲市東部三地区合同で「県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会」が組織化され発足されました。翌平成22年4月26日の通常総会では、延伸ルートに隣接が想定される戸倉、埴生地籍の関連地域にもご理解とご協力を得るなかで組織拡大が図られました。また、平成23年3月11日には、突如発生した東日本大震災により、災害発生時における緊急輸送路並びに住民避難路の確保は喫緊の課題となり、期成同盟会が主張する延伸整備も大変重要なことだと再認識したところであります。そのような中で、当初の設立から7年の間、地元の皆さまに県道森篠ノ井線の延伸にご尽力いただきましたが、この度私が会長に就任することになりました。

前会長の北島武重様をはじめ関係者の皆さまにおかれましては、この間、地権者の皆さまの意向調査を行い、それを千曲建設事務所へ報告したり、また県へ陳情に行くなど、大変ご尽力されましたことに誠に敬意を表します。今までのご足労を大事な礎として、更に前進するよう努力していきたいと考えています。

さて、県道森篠ノ井線の延伸整備は、森・倉科地区など市内東部地区と戸倉・上山田地区を最短で結ぶ観光ルートとして、また、渋滞が慢性的に発生している国道18号を迂回する災害や救急医療などの輸送路としても大きな役割を果たす路線であり、市の政策上も極めて重要な路線と考えております。

県道森篠ノ井線の起点であるあんずの里観光会館前から南に延びる市道は狭隘で、車のすれ違いができない状況であります。特にあんず祭りのときは大変な渋滞を引きおこし、観光客や地域の皆様にご不便・ご迷惑をおかけしており、狭隘な個所の道路整備が不可欠であると考えております。

こうした中、長野県建設部長への陳情の際には、県のご理解をいただき、「先ごろ予備設計を業者に発注した。今後調査を進めていきたい。」との回答をいただきました。事業化に向けて更に前進したと実感し、大変うれしく思っています。

これを機に市としても、市議会とも連携して県道延伸が実現できますよう一層の努力をして参ります。結びに、関係区民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げ、会長就任の挨拶といたします。

## 『県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会の会長退任に当たって』

県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会 参与 北島 武重



当同盟会々員の皆様方には、平素ご支援を頂き厚く感謝いたします。

平成28年5月25日に開催されました総会で役員改選がおこなわれ、浅学非才の私が7年間務めさせて頂いた会長を辞する事になりましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

現在、森あんずの里観光会館前が起点となっている県道森篠ノ井線を、森地区から戸倉地区へ延伸し、県道姨捨停車場線に接続する道路網を形成すべく「県道森篠ノ井線延伸整備促進期成同盟会」が平成21年4月に組織化されました。

思い起こしますと、設立に当たっては沢山川期成同盟会との関連を参考に当時の地元千曲市東部地域出身の市議会議員様(原・故西澤・林・故田澤市議)からの強い意見・示唆を頂いたこと、また東部地区区長会(森・倉科・雨宮)の皆様からの強力なお声掛けと激励を頂いたことなどが、不肖、私が同盟会長をお引き受けする由縁となりました。

また、第1回目の長野県への陳情の際には、県建設部長様からはトンネルには入口と出口があり、当同盟会も入口・出口の地域住民の参加が今後の同盟会活動には存在性が高いとの示唆を頂き、このことを受けて戸倉・埴生地区の皆様にも同盟会参加を頂くことに繋がり、今では4,300余人の強固な組織に発展しました。

「無から有を生み出す苦しみ」を数々味わいながら、政治的手腕もない私としては地域住民の強い要望の上に立って、同盟会役員の皆様に理解を頂くことが第一義であり、それがため、宮坂峠をはじめ通過想定される現地踏査を実施して頂いたり、また陳情に当たっては辛抱強く、ひたすら「お願い陳情」に徹しました。

度重なる甚大な災害等により国や県の財政は逼迫している中、県当局のご厚意により平成28年度には、森地域の既設市道拡幅を基本とする予備設計費が(約700万円)計上され、当同盟会の活動が徐々ではありますが前進をみる事が出来ました。

よって、今般、本会のこうした活動成果が収められた機会を区切りとして、会長を行政の長である千曲市長様をお願いする事にいたし、新しい体制の下で従来にも増した活動をして頂く事となりました。

今後、私は同盟会のスタッフの一人として会の運営にご協力する心算であり、更に同盟会が掲げる目的達成に向かって着実に発展される事を期待するものであります。

むすびに、永年ご支援・ご協力を頂いた長野県をはじめ千曲市および市議会、同盟会役員、さらには同盟会々員の皆様に深く感謝を申し上げますと共に、長年私と共に当同盟会の事務をとり仕切って頂き今般退任される寺平事務局長様にも、この紙面をお借りしお礼を申し上げます。以上、簡単ですが会長退任の挨拶といたします。

### 平成27年度事業報告及び決算報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

#### —平成27年度 事業報告—

- 平成27年5月29日・・・平成27年度の総会が開催され、平成26年度の事業報告・収支決算承認ならびに平成27年度の実業計画・収支予算の上程と役員改選がなされ、いずれも原案どおり承認されました。
- 平成27年7月14日・・・千曲市長、千曲市議会議長に設立趣意書にもとづく陳情を、林常任相談役の帯同を頂き、期成同盟会の正副会長ならびに参加が行いました。また当日引き続き荒井顧問と林常任相談役の帯同を頂き、長野県知事、副知事、建設部長、同関係課長、千曲建設事務所長に陳情しました。
- 平成27年8月25日、30日及び11月18日・・・森地区役員が地権者宅を訪問し、県道延伸計画の説明及び意向調査を行いました。
- 平成27年12月17日・・・千曲建設事務所に出向き、関係者への追加意向調査結果を報告すると共に延伸整備が前進するよう強く要望しました。

- 平成28年3月1日・・・期成同盟会の広報活動としての「同盟会通信」第6号を発行し、期成同盟会の平成26年度の事業報告・決算及び平成27年度の事業進行経過等を期成同盟会の地域住民の全戸(4,336戸)へ配布し、ご理解をいただくよう努めました。

#### —平成27年度 収支決算—

収入金額：185,550円 支出金額：79,088円 差引残高：106,462円(次期繰越金)

収入の部 (単位:円)					支出の部 (単位:円)				
項目	予算金額	決算金額	増減	説明	項目	予算金額	決算金額	増減	説明
繰越金	100,534	100,534	0		会議費	50,000	7,003	△42,997	総会ほか
負担金	85,000	85,000	0	森、倉科 雨宮、戸倉 埴生地区の 負担金	事務費	50,000	45,533	△4,467	通信印刷 事務用品ほか
雑収入	0	16	16	貯金利息	活動費	70,000	26,552	△43,448	陳情経費 通信原版作成
合計	185,534	185,550	16		予備費	15,534	0	△15,534	
					合計	185,534	79,088	△106,446	

上記のとおり会計報告いたします。平成28年3月31日 会計：寺平 和彦

### 平成28年度事業計画・収支予算・役員

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

#### —平成28年度 事業計画—

本会は、設立8年目を迎え、関係地区の組織化が図られ、所期の目的を達成するため地域住民のご理解とご支援を頂くなかで次の事業を行う。

- 長野県への陳情活動
- 期成同盟会情報紙「延伸整備促進通信」第7号の発刊
- その他目的達成のための必要事項

#### —平成28年度 収支予算—

収入の部 (単位:円)

項目	予算額	前年度予算	増減	説明
繰越金	106,462	100,534	5,928	
負担金	85,000	85,000	0	各地区負担金
合計	191,462	185,534	5,928	

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	前年度予算	増減	説明
会議費	50,000	50,000	0	総会、理事会等
事務費	50,000	50,000	0	通信費・郵便料
活動費	70,000	70,000	0	陳情等
予備費	21,462	15,534	5,928	
合計	191,462	185,534	5,928	

#### —役員名簿—

※市議会議員選挙に伴い、相談役の改選(平成28年8月25日)がありました。

(順序不同・敬称略)

顧問	荒井 武志	(県議)
顧問	小川 修一	(県議)
顧問	原 利夫	(元議長)
顧問	和田 重昭	(議長)
常任相談役	林 愛一郎	(市議)
相談役	中村 直行	(市議)
相談役	宮坂 重道	(市議)
相談役	和田 英幸	(市議)
相談役	宮入 高雄	(市議)
相談役	中村 了治	(市議)
相談役	大澤 洋子	(市議)
相談役	倉島さやか	(市議)
相談役	中村 眞一	(市議)
相談役	飯島 孝	(市議)
相談役	齋藤 正徳	(市議)
相談役	滝沢 清人	(市議)
相談役	金井 文彦	(市議)
会長	岡田 昭雄	(市長)
副会長	島田 彰男	(倉科)
副会長	前山 良昭	(雨宮)
副会長	袖山 袈裟高	(森)
副会長	西村 一	(森)
副会長	児玉 周三	(戸倉)
副会長	宮坂 安矩	(寂蒔)
参与	北島 武重	(森)
参与	寺平 和彦	(森)
参与	島田 忠明	(森)